

# 3 級 実技試験

## 管理業務

【第38回知的財産管理技能検定】

(はじめに)

すべての問題文の条件設定において、特に断りのない限り、他に特殊な事情がないものとします。また、各問題の選択枝における条件設定は独立したものと考え、同一問題内における他の選択枝には影響しないものとします。

特に日時の指定のない限り、2020年9月1日現在で施行されている法律等に基づいて解答しなさい。

- 1 機械メーカーのエンジニア甲は、事業の多角化に備えて、次のアイデア1～3について、特許出願をすることを検討している。

アイデア1 職人によるプレス加工装置を用いた加工技能

アイデア2 人間の肩こりを解消するための医療用ぶら下がり健康器具

アイデア3 偽造紙幣を判別する判別装置

以上を前提として、問1～問6に答えなさい。

問1

アイデア1について、特許を受けることができる発明として、適切と考えられる場合は「○」を、不適切と考えられる場合は「×」を、解答用紙に記入しなさい。

問2

問1において、適切又は不適切であると判断した理由として、最も適切と考えられるものを【理由群Ⅰ】の中から1つだけ選び、対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

【理由群Ⅰ】

- ア 特許法上の「発明」に該当し、他の特許要件を具備することにより特許を受けることができるため
- イ 知識として第三者に伝達できる客観性がなく、特許法上の「発明」に該当せず特許を受けることはできないため
- ウ 自然法則を利用しておらず、特許法上の「発明」に該当せず特許を受けることはできないため

問3

アイデア2について、特許を受けることができる発明として、適切と考えられる場合は「○」を、不適切と考えられる場合は「×」を、解答用紙に記入しなさい。

問4

問3において、適切又は不適切であると判断した理由として、最も適切と考えられるものを【理由群Ⅱ】の中から1つだけ選び、対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

**【第38回知的財産管理技能検定】**

**【理由群Ⅱ】**

- ア 人間を手術、治療、診断する発明であり、特許法上の「産業上利用できる発明」に該当せず特許を受けることはできないため
- イ 業として利用できない発明であり、特許法上の「産業上利用できる発明」に該当せず特許を受けることはできないため
- ウ 特許法上の「産業上利用できる発明」に該当し、他の特許要件を具備することにより特許を受けることができるため

**問5**

アイデア3について、特許を受けることができる発明として、適切と考えられる場合は「○」を、不適切と考えられる場合は「×」を、解答用紙に記入しなさい。

**問6**

問5において、適切又は不適切であると判断した理由として、最も適切と考えられるものを【理由群Ⅲ】の中から1つだけ選び、対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

**【理由群Ⅲ】**

- ア 特許法上の「産業上利用できる発明」に該当せず特許を受けることはできないため
- イ 特許法上の「産業上利用できる発明」には該当するが、「公序良俗を害するおそれがある発明」に該当し特許を受けることはできないため
- ウ 特許法上の「産業上利用できる発明」に該当し、「公序良俗を害するおそれがある発明」には該当せず、他の特許要件を具備することにより特許を受けることができるため

**【第38回知的財産管理技能検定】**

**2** ゲームソフト会社であるX社は、今年の夏にゲームソフトAの発売を予定している。X社の開発部の技術者甲は、ゲームソフトAの開発に従事している。X社の法務部の部員乙は、ゲームソフトAについて発言1～3をしている。なお、著作権の譲渡は行われていないものとする。

発言1 「先日、インターネットで、ゲームソフトAを含めた幾つかのゲームソフトを紹介した記事を見つけました。この記事は、Y社が作成した記事ですが、わが社の製品に関する記事なので、社内で周知するため、Y社に許諾を得ることなく、わが社の社内ネットワーク上の掲示板に掲載することができます。」

発言2 「甲は絵を描くことをフリーランスの副業としており、昼休み時間に職場で絵を描きました。この絵は、甲が会社で描いた絵なので、わが社は、甲に許諾を得ることなく、ゲームソフトAを販売する際のパッケージに使用することができます。」

発言3 「甲は、開発部のリーダーとして中心的な役割を果たし、ゲームソフトAを開発しました。一方で、ゲームソフトAの開発時における契約や勤務規則においては、著作者の取扱に関する定めはありません。わが社は、このゲームソフトAを、甲に許諾を得ることなくバージョンアップすることができます。」

以上を前提として、問7～問12に答えなさい。

**問7**

発言1について、適切と考えられる場合は「○」を、不適切と考えられる場合は「×」を、解答用紙に記入しなさい。

**問8**

問7において、適切又は不適切であると判断した理由として、最も適切と考えられるものを【理由群Ⅳ】の中から1つだけ選び、対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

**問9**

発言2について、適切と考えられる場合は「○」を、不適切と考えられる場合は「×」を、解答用紙に記入しなさい。

**問10**

問9において、適切又は不適切であると判断した理由として、最も適切と考えられるものを【理由群Ⅳ】の中から1つだけ選び、対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

**問11**

発言3について、適切と考えられる場合は「○」を、不適切と考えられる場合は「×」を、解答用紙に記入しなさい。

**問12**

問11において、適切又は不適切であると判断した理由として、最も適切と考えられるものを

**【第38回知的財産管理技能検定】**

【理由群Ⅳ】の中から1つだけ選び、対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

【第38回知的財産管理技能検定】

【理由群Ⅳ】

- ア 甲とX社が著作者であるため
- イ 甲とX社は著作者ではないため
- ウ X社が著作者であるため
- エ 甲が著作者であるため

【第38回知的財産管理技能検定】

3 問13～問26に答えなさい。

問13

財布メーカーX社は、新商品である折り畳み可能な財布Aを販売しようとしている。ア～ウを比較して、X社の意匠登録出願に関して、最も不適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア 財布Aは、開いた形状も折り畳んだ形状もそれぞれに特徴があるが、開いた形状を表す図面と折り畳んだ形状を表す図面の両方を用いて、一の意匠登録出願をすることができる。
- イ 財布Aは、小銭入れの部分に特徴があるが、小銭入れの部分について意匠登録出願をすることはできない。
- ウ 財布Aについて、意匠登録出願をした場合に、発売時期を考慮して、登録料の納付と同時に、秘密請求をすることができる。

問14

素材メーカーX社では、新素材繊維Aに係る発明について、特許出願を検討している。ア～ウを比較して、特許権を取得できる可能性が高いものとして、最も適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア 新素材繊維Aについて日本国内の業者向けの展示説明会に出品し、当該出品から1年以上経過しているが、一般への正式な発表はまだ行われておらず、発売も開始されていない。
- イ 新素材繊維Aについて米国で開催された国際学会で英語により口頭で発表し、その発表から1年以上経過しているが、日本国内への正式な発表はまだ行われておらず、発売も開始されていない。
- ウ 新素材繊維Aについて自社内の研究所で製品の設計を完成し、試作品を製造した後1年以上経過しているが、発表はまだ行われておらず、発売も開始されていない。

【第38回知的財産管理技能検定】

問15

自転車メーカーX社は、自動照明点灯機能に関する発明について特許権Pを保有している。自転車メーカーY社は、X社から「Y社の自動照明点灯機能付き自転車Aの販売は、特許権Pの侵害である」とした警告書を受け取った。Y社の知的財産部の部員がその警告書の内容について検討している。ア～ウを比較して、部員の発言として、最も不適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア 「自転車Aの販売が特許権Pを侵害しないように、自動照明点灯機能の搭載中止を検討しましょう。」
- イ 「自転車Aは東京都においてのみ販売されています。一方、X社の自転車は四国地方でのみ販売されています。特許権の効力は、特許権者の販売地域にのみ及ぶことから、自転車Aの販売が特許権Pを侵害する可能性はありません。」
- ウ 「自転車Aは自動照明点灯機能を有しています。自転車Aにとって、自動照明点灯機能は主要な機能ではありませんが、自転車Aの販売が特許権Pを侵害する可能性はあります。」

問16

バラの品種Aの育成者甲は、今月中に品種Aについて種苗法に基づく品種登録出願をしようと考え、乙に相談した。ア～ウを比較して、品種登録に関する乙の発言として、最も不適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア 「甲は半年前から品種Aを日本国内で継続的に販売していますが、品種登録を受けることはできます。」
- イ 「品種Aは公然知られた他の品種Bと特性の全部又は一部によって明確に区別することができないので、品種登録を受けることはできません。」
- ウ 「品種Aはこの分野の通常の知識を有する者であれば容易に育成することができるので、品種登録を受けることはできません。」

問17

電機メーカーX社の知的財産部の部員が、米国における特許権の取得に関して発言している。ア～ウを比較して、最も不適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア 「日本で特許権を取得できなくても、米国で特許権を取得できる場合があります。」
- イ 「米国特許商標庁に直接特許出願をしなくても、米国で特許権を取得できます。」
- ウ 「特許協力条約（PCT）による国際出願は日本語で行うことができ、米国に国際出願の移行手続を行う場合に英語の翻訳文を提出する必要はありません。」



【第38回知的財産管理技能検定】

問18

ア～ウを比較して、商標登録出願に関して、最も不適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア 商標登録出願に係る商標を「リンゴジュース」とし、リンゴ果汁が含まれないジュースを指定商品として、商標登録出願をした場合には、登録を受けることができない。
- イ 商標登録出願に係る商標を「正宗」とし、指定商品を「清酒」として、商標登録出願をした場合には、登録を受けることができる。
- ウ 商標登録出願に係る商標を「和菓子」とし、指定商品を「まんじゅう」として、商標登録出願をした場合には、登録を受けることができない。

問19

鞆メーカーX社は、ハンドバッグについて意匠権Dを有している。鞆メーカーY社は、X社の意匠権Dに係る登録意匠と類似する形態を、ハンドバッグと類似する物品であるセカンドバッグの形態に転用することを検討している。ア～ウを比較して、最も不適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア Y社は意匠権Dについて、X社から物品をセカンドバッグに限定した通常実施権の許諾を受けることとした。
- イ Y社は意匠権Dについて、X社から通常実施権の許諾を受ける当事者間契約をしたが、通常実施権として効力を生じさせるためには特許庁への登録は必要ない。
- ウ X社の意匠権DはX社の親会社であるW社との共有であるが、Y社は、X社から意匠権Dについて、W社の同意なく、単独で、通常実施権の許諾を受けることができる。

問20

ア～ウを比較して、著作権に関する発言として、最も適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア 「上映権は、映画の著作物にのみ認められる権利です。」
- イ 「頒布権は、映画の著作物にのみ認められる権利です。」
- ウ 「譲渡権は、映画の著作物にのみ認められる権利です。」

## 【第38回知的財産管理技能検定】

### 問 2 1

X社は、かたつむり型形状であるテープカッターについて意匠権Dを有している。ア～ウを比較して、X社の意匠権Dを侵害しない行為として、最も適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。但し、かたつむり型形状を形状Aとし、形状Aと形状Bは類似する形状であり、テープカッターとチョコレートは類似しない物品であるとする。

- ア Y社が形状Bと同一形状のテープカッターを製造する行為
- イ V社が形状Bと同一形状のテープカッターを輸出する行為
- ウ W社が形状Aと同一形状のチョコレートを販売する行為

### 問 2 2

事務用品メーカーX社は、商標Aを付したボールペンを製造販売しているところ、競合他社から同商品の販売行為は商標権Mを侵害している旨の警告書を受け取った。ア～ウを比較して、X社の知的財産部の部員の発言として、最も適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア 「商標Aはボールペンについて普通名称として使用されているので、商標権Mを侵害していない旨の反論が可能です。」
- イ 「商標権Mの存続期間は来月でちょうど10年目となるので、わが社が来月まで一時的に商品の製造販売を休止すれば、商標権Mの侵害を回避できます。」
- ウ 「わが社は、商標権Mの設定登録日より前に商品の販売を開始しているため、商標権Mを侵害しない旨の反論が可能です。」

### 問 2 3

ア～ウを比較して、著作権法上、著作物として保護されるものとして、最も不適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア クラシックバレエの振付
- イ 水族館で飼育されているアザラシが描いた絵
- ウ フランスに居住する日本国民が描き、フランスで発行された漫画

## 【第38回知的財産管理技能検定】

### 問 2 4

文房具メーカーX社は、新商品としてボールペンを開発し、この新商品の商品名を検討している。商品名として、営業部から名称A、名称Bが提案された。ア～ウを比較して、商標登録出願の依頼を受けたX社の知的財産部の部員甲の発言として、最も不適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。但し、名称Aと名称Bは、類似するものとする。

- ア 「名称Aについて商標登録を受けるためには、出願前に名称Aを使用していること又は少なくとも使用意思を有することが必要です。」
- イ 「名称Aと名称Bとは類似するので、商標登録を受けるためには、同日に商標登録出願をしなければなりません。」
- ウ 「名称Bについては、ボールペンに類似する商品であるシャープペンシルも一の商標登録出願の指定商品に含めて出願しましょう。」

### 問 2 5

ア～ウを比較して、意匠法上の保護対象として、最も不適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア 眼帯
- イ 平面的な模様を有するTシャツ
- ウ 小麦粉

### 問 2 6

医薬品メーカーX社は、医薬品の新規な製造方法である発明Aに係る特許出願Pをフランスに出願し、日本でも特許権を取得したいと考えている。ア～ウを比較して、最も適切と考えられるものはどれか。対応する記号を解答用紙に記入しなさい。

- ア 日本で発明Aについて特許出願Qをした上で、特許出願Pに基づいて、特許協力条約（PCT）による国際出願への出願変更をする。
- イ 特許出願Pに基づいてパリ条約上の優先権を主張して1年以内に日本に別途特許出願をする。
- ウ 特許出願Pの出願公開を待ってから日本に直接特許出願をする。

【第38回知的財産管理技能検定】

4 問27に答えなさい。

問27

甲は、2019年12月10日に実用新案登録出願Aをし、2020年3月10日に実用新案登録を受けた。この場合、実用新案権の存続期間の満了日が属するのは西暦何年何月か、算用数字で解答用紙に記入しなさい。

5 次の会話は、X社の知的財産部の部員甲が商標権の侵害として警告を受けた場合の措置に関して、部員乙に説明しているものである。問28～問30に答えなさい。

乙 「商標権の侵害の警告を受けた場合には、どうしたらいいですか。」

甲 「差し請求等を免れることができるかを検討する必要があります。」

乙 「具体的には、どういうことですか。」

甲 「例えば、商標登録が、識別力を有しないにもかかわらず登録された場合には、商標登録の  
1 審判を請求する措置をとることができます。」

乙 「誰が1 審判を請求できますか。」

甲 「2 請求することができます。」

乙 「いつでも1 審判を請求できますか。」

甲 「商標権の設定登録日から3 を経過すると請求できなくなる場合もあるので注意する必要があります。」

問28

空欄1 に入る最も適切な語句を【語群V】の中から選び、解答用紙に記入しなさい。

問29

空欄2 に入る最も適切な語句を【語群V】の中から選び、解答用紙に記入しなさい。

問30

空欄3 に入る最も適切な語句を【語群V】の中から選び、解答用紙に記入しなさい。

【語群V】

3年 出願人に限り 利害関係人に限り 5年  
無効 何人でも 取消 10年

**【第38回知的財産管理技能検定】**

**【3級実技】**

**番号 正解**

問1 ×

問2 イ

問3 ○

問4 ウ

問5 ○

問6 ウ

問7 ×

問8 イ

問9 ×

問10 エ

問11 ○

問12 ウ

問13 イ

問14 ウ

問15 イ

問16 ウ

問17 ウ

問18 イ

問19 ウ

問20 イ

問21 ウ

問22 ア

問23 イ

問24 イ

問25 ウ

問26 イ

問27 (西暦)2029(年)12(月)

問28 無効

問29 利害関係人に限り

問30 5年